



サステイナブル フェス! ひまわりプロジェクト

復興へ向けてひまわりを育てませんか

被災地に代わって花を育て、障がいがある人の仕事の支えに

参加者
募集!

「ひまわりプロジェクト」はみなさんが育てたひまわりの種で、福島県のNPO法人シャロームで障がいのある人たちが加工品をつくり、地域の復興支援に役立てる活動です。東日本大震災前、シャロームは福島県内でひまわりを育てていましたが、福島第一原発事故により不可能に。生活クラブでは2014年度から一部の地域の組合員が栽培に参加しています。東日本大震災から11年目となる2022年度は、福島のことを忘れないために、サステイナブル フェス!を通じて支援の輪を広げます。ぜひ参加しませんか。

※今回のプロジェクト費用は、災害復興支援カンパ基金から拠出します

ひまわりプロジェクトの参加方法

申し込み締め切り

3/21日

サステイナブル フェス! WEBページから必要事項を記入して参加申し込みをしてください。

1口6粒入り。1回の申し込みで3口まで可能です。



こちらから サステイナブル フェス! 検索

※応募多数の場合は、抽選となる場合があります。※福祉クラブ、エスコープ大阪、生活クラブ滋賀では実施しません。

■申し込みから種の発送までの流れ

1 WEBフォームから申し込み※

WEBフォームに必要事項を記入して、ひまわりプロジェクトに参加しましょう。

※WEBフォームを使用できない方は最寄りのセンター、デポーへお問い合わせください。

2 4月下旬までに種と育て方ガイドが届きます

配達便でお届け、またはデポー店頭でお渡しします。一部地域では郵送でお届けすることもあります。

「ひまわりプロジェクト」用に育てるひまわりの種は、Non-GMで搾油に適した専用の種です ※国内種が入手困難のため、アメリカ産になります



3 ひまわりを育てます

生活クラブから届いたひまわりの種を植えて、大きくなるように育てましょう!

種まきの季節は4～6月ごろ。

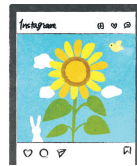
7～8月ごろに花が咲きます。※



※時期は地域によって差があります。

成長のようすを
インスタに投稿してね!

Instagramに共通ハッシュタグ「#サステイナブルフェス」「#ひまわりプロジェクト」を付けて、成長の記録を投稿してください! サステイナブル フェス! 公式WEBサイトで、ハッシュタグ付きの投稿を収集します。WEBには投稿数によって成長するひまわりのイラストを掲載します。



4 種を収穫し、各自で発送

収穫した「ひまわりプロジェクト」のひまわりの種を、各自でシャロームに発送。ひまわり油やせんべいなどに加工します。

※送料は自己負担になります

※発送する種は、ほかのひまわりの種と混ざらないようにしてください



NPO法人
シャローム代表
大竹 静子さん

誰もがともに支えあう社会をめざして

被災地の復興は多くの皆さんの支援により支えられてきました。そこには、物質的な支援と心の支援がありました。現場に寄り添い現状をそのまま伝えていただく支援は、被災者へのかけがえのない励ましとなります。「ひまわりプロジェクト」は、震災直後に始まり10年、ひまわりの種は福島の現状を伝え、心の交流を紡いでいます。

災害時には目の前の困難と同時に、人の優しさに

触れることができます。人は一人では生きていけない。助け合い、支え合って生きていかなければ生き残れないという現実と直面します。社会を考える原点としてそれを取り戻していくことで、人がともに生きる「共生社会」が見えてきます。それはひまわりの一粒の命に優しく向き合える心を共有することから始まります。「ひまわりプロジェクト」を育て、みなさんとともに「共生社会」をめざしていきたいと願っています。



NPO法人シャローム

福島県を拠点に、障がいを持つ人、持たない人とともに生きるまちづくりをめざし、ひまわりプロジェクトをはじめ福祉支援や交流会などさまざまな活動を行っています。

サステイナブル フェス! 今年も開催します /

期間 2022年4月4日から

「サステイナブルな暮らし」のための身近なヒントを見つける参加型キャンペーン「サステイナブル フェス!」が、今年も全国の生活クラブで4月4日から始まります。ぜひお楽しみに。